

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372501169
事業所名	グループホーム第2グレイスフル春日井

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域の中で利用者が完全に市民権を得ており、様々な交流が深まっている。秋の地域の敬老会に利用者全員が参加し、ハンドベルの見事な演奏を披露して、集まった地域の高齢者から拍手喝采を浴びた。この日演じられた曲は、8曲にのぼる。 区長からの要請に応え、文化祭の作品展には利用者の作品が並ぶ。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 2ヶ月に1度開催される運営推進会議には、会場がホームの場合には利用者全員が出席することもある。 家族の参加も多く、利用者への支援に対して具体的な意見交換をしている。会議の場を利用し、管理者が外部評価の家族アンケートへの協力をお願いしている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議に出席した地域包括支援センターの職員と、毎月来訪する市の介護相談員の報告により、市・介護保険課はホームの状況を把握している。 毎月2名の介護相談員が利用者と面談し、ホームの支援の改善につながるような事柄は、管理者に報告がある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 運営推進会議には、毎回多くの家族が出席しており、ホームの状況や支援の方向性に理解を深めている。 年間2回の家族満足度アンケートを実施しており、苦情・クレームの類はなく、満足度の高い結果となっている。 写真を多用した「牛山だより」が毎月発行されており、家族からも好評である。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎	